

科目名	日本語 Japanese	科目コード	10920
-----	-----------------	-------	-------

学科名・学年	留学生全学科・４年（プログラム１年）
担当教員	松田 由美子
単位数・区分	履修単位科目・必履修・２単位
開講時期・時間数	通年，６０時間【内訳：講義６０，演習０，実験０，その他０】
教科書	「上級へのとびら」及び新聞、随筆の抜粋、教師オリジナル読解文等を使用する。
補助教材	ビデオや聴解教材、新聞、雑誌等。
参考書	

【A. 科目の概要と関連性】

留学生が日本語を使って、自分に必要な情報を自由に収集し、かつ自在に発信できるよう、日本語の基礎力をさらに強化する。

○関連する科目：すべての科目（すべての科目は基本的に日本語を使って行われるため）

【B.「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(B) と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
・日本語の基本的な総合力を強化する。		
① 語彙や表現力の拡大を図る。また、日本語に特有の細かな表現の違いなどを理解できる力をつける。	30%	(b1),(b2)
② さまざまなタイプの文章を速読し、内容を素早く理解できる力をつける。	30%	(b2)
③ 長文のレポートや小論文などを書く力をつける。	40%	(b2)

【C. 履修上の注意】

授業に関する予習、復習が要求される。また、語学は運用することが重要なので、各自が日々日本語に関心を持ち、運用する地道な努力が必要とされる。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格とする。

- 定期試験（70%）【内訳：前期中間 0，前期末 35，後期中間 0，後期末 35】
- その他の試験（10%） ● レポート（0%）
- その他（20%）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	備考
1	「上級へのとびら」 6 課	
2	〃 〃	
3	〃 〃	
4	〃 〃	
5	7 課	
6	〃 〃	
7	〃 〃	
8	〃 〃	
9	〃 8 課	
10	〃	
11	〃	
12	教師作成教材 No. 1	
13	〃	
14	〃	
一	前期末試験	試験時間：70 分
15	試験解説と発展授業	

● 後期

回	内容	備考
1	教師作成資料後期 No. 2	
2	〃	
3	〃 No. 3	
4	〃	
5	〃 No. 4	
6	〃	
7	〃 No. 5	
8	〃	
9	〃 No. 6	
10	〃	
11	〃 No. 7	
12	〃	
13	〃 No. 8	
14	〃	
一	後期末試験	試験時間：70 分
15	試験解説と発展授業	